

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	センター方式(認知症の人のためのケアマネジメント方式)を使用し、ご本人の思いや意向の把握に努めているが、更に理解を深める余地がある。	職員は一人ひとりの利用者との関係をより深め、よき理解者、代弁者となることができる。	①職員が、自分が担当する利用者、家族とゆっくり話することができる機会を設ける。②職員は、利用者の「その人らしい生活」について考えるため、センター方式A-4シートを記入する。③「①②」で得た情報をケアプランに繋げて日々のケアに取り入れる。	12ヶ月
2	35	避難訓練等により、地域や関係機関との協力体制をとっているが、利用者、家族への説明が不足している。	防災についての利用者、家族の理解を得ることができる。	①合同防災訓練(11月)に家族も参加してもらう。②災害時の避難等について心配がないことを、それぞれの利用者に応じた方法で伝える。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。